

沖縄工専にて出前授業

平成29年12月1日(金)名護市辺野古にある国立沖縄工業高等専門学校で出前授業「標準化教室」が開催された。講師は(一財)日本規格協会 管理ユニット総務チームの大山広幸氏と出版情報ユニット 出版情報企画チームの小越菜恵千さんが担当した。授業は、標準化とは、標準化の役割、標準化の効果とその難しさ、規格の種類と標準化機関、国際標準化の重要性、標準化の事例が説明された。今回の授業の目的は、標準・標準化を知ることによってその役割や重要性を理解すること。また、大山氏は演習で、これから世界で規格が必要なものはありますか、それはどのような形で規格化していきますか等、活発な議論を各グループで行い、最後に各グループの代表者が発表する形式で面白い規格が各グループから出された。また発表された規格に対し各グループの生徒から意見や説明を求められ発表者が詳細に説明する大変有意義な出前授業であった。当会では、世界一の品質立国日本を維持するためには学生の中から品質管理やJISについて勉強をする必要があると考え、今後もJISの啓蒙普及の為に、小学校、中学校、高校等に出前授業を推進する方針です。



講師の大山 広幸 氏



講師の小越 菜恵 さん



授業風景



楽しく標準化の勉強



各グループで新規格の検討



グループの代表者が発表



発行所
 沖縄県 J I S 協会
 〒901-0152
 沖縄県那覇市字小禄1831-1(607)
 TEL/FAX (098)859-6195
 E-mail: jisokinawa@at.au-hikari.ne.jp
 http://www.ok.au-hikari.ne.jp/jisokinawa/
 印刷所 光文堂コミュニケーションズ(株)
 電話 (098) 889-1131



年頭の御挨拶

沖縄県 J I S 協会会長 古波津 昇



今年も絆の心で「県産 J I S 製品」のご使用を

新春のお慶びを申し上げます。
 昨年、本会に寄せられました関係各位のご支援ご協力に対し厚く感謝申し上げます。

当会は昭和 48 年 9 月に J I S 認定企業 12 社でもって設立されて以来、今日までの 43 年の間に会員は 69 社に増えました。

これもひとえに、会員各位の努力はもとより、関係御当局、関係各位のご指導ご鞭撻の賜と深く感謝を申し上げる次第でございます。

さて、県民の皆様、長い間親しまれた J I S マークが変わった事はご存知でしょうか。

2005 年 10 月 1 日から新 J I S マーク制度が適用されマークも新しくなりました。

そして民間の登録認証機関が認証指針に基づいて J I S 申請企業を審査し国に登録をする手順となりました。J N L A 制度の導入や国際整合性のとれた信頼性の高い製品認証制度への移行がなされ、第三者認証制度の導入により定期的なサーベランスを行うなど、品質管理になお一層の努力が求められることになりました。平成 29 年 3 月現在の日本工業規格の規格数は 10,616 件に達し正に日本の生活を支える一部になっております。さて、本会の事業と致しましては、J I S 規格改正説明会、品質管理講習会、品質管理講演会等を随時開催し、また品質管理検定(QC 検定)を今年度も開催予定しております品質管理責任者のレベルアップ、県内 J I S 工場が生産する製品

の更なるレベルアップを図りたいと考えております。そして高品質の J I S 製品をお客様へご提供出来るよう会員企業のお手伝いをする所存です。また、県産 J I S 製品の使用奨励を図るため、本年も工連や県産品奨励月間実行委員会とタイアップして県産品奨励月間事業にも力を入れてまいります。また、県民が毎年楽しみにしております沖縄の産業まつりにも積極的に参加し、県産 J I S 製品の使用奨励を強力に推進し行動を展開してまいります。

さて、最近の県内経済状況は少しずつではありますが回復の兆しが見えてまいりました。企業は企業理念を柱として自社の製造する製品の品質を徹底的に管理しまた消費者の要望にこと細かく耳を傾け製品作りをする必要があります。中でも J I S 製品を製造する県内 J I S 企業は日頃から徹底した品質管理体制が整っており安心安全な製品を消費者のもとにお届けをしております。

結びになりましたが、QC 検定につきましては、学生を対象に、大学或いは、工業高校内で受験が出来るように学校側と調整中でございます。さて本年も、県内 J I S 企業の育成発展及び県経済のゆるぎない進展のためにも、各界業界が県産 J I S 製品をご愛顧下さいますようお願い申し上げますと共に皆様のかぎりないご繁栄を心からお祈り申し上げ新年のご挨拶と致します。

豊かな郷土建設をになう県内 J I S 企業

県民の信頼に応える県内 J I S 企業

J I S が明日の沖縄を造る

㊦ マークは高品質の目印